

## 弓影会 2016年度活動報告書

### (充実総会以前)

2015/10～	弓影会を実体を伴った神大洋弓部O B・O G会組織として確立させる為に、当時の弓影会幹事だった岩永さんの提案に基づき、有志数名で会則案・役員案・会費等について検討を進めた。
	同時に、2016/10に予定されていた洋弓部創部55周年セッション開催に向けての準備を現役側と進める。
2016/3～8	弓影会ホームページを立ち上げる為、現役のHP担当者の協力の下に2016/8/25に洋弓部HPにリンクする形で、弓影会HPを立ち上げた。
2016/9～ 2017/2	会員への情報伝達、及び名簿情報整備の為に各年次毎の学年幹事、及び5代毎の世代幹事の人選を進め、2017/2に各年次の世代/学年幹事が決定した。

### (充実総会以降)

2016/10/29	55周年セッションの前に「充実総会」と言う形で開催した弓影会総会において、それまで前役員及び有志で検討を進めてきた会則・役員が承認され、正式に弓影会の2016年度（2016/10/29～2017/3末）がスタートした。
2016/11/26	<b>第1回役員会開催、併せて幹部学年（55代）メンバーとの打合せ</b> <主な議題> <ul style="list-style-type: none"><li>2016年度予算案・東西懇親会のあり方について・HPの活用方法について・名簿発刊の進捗状況確認</li><li>次年度以降の会費納入率向上対策・総会開催日時の決定・現役から弓影会への要望事項ヒアリング</li></ul>
2016/11～ 2017/2	従来、学生に任せていた弓影会名簿管理を弓影会側が主体的に管理する為、管理する名簿情報項目の確定を行い、学生及び以前から名簿印刷を依頼していた(株)宏和殿の管理情報を基に名簿原本（Excel）を作成した。又、各世代幹事・学年幹事の協力により最新の名簿情報の収集を行った。
2016/12/1	学生側から、弓具などを保管している物置の老朽化による代替品の要望があり、役員で検討の結果、弓影会でヨドコウ製の新古品を格安で手配し、設置した。（費用113千円は支援金の中から充当）
2017/2/	2016年度弓影会会費から学生支援金として400千円を学生側に支給した。
2017/2/3	<b>第2回役員会開催</b> <主な議題> <ul style="list-style-type: none"><li>名簿整備状況、及び名簿発刊準備状況の確認・総会開催の案内の件・2016年度学生優秀者の件</li></ul>
2017/3/中旬	「神戸大学洋弓部 弓影会・現役部員名簿（2017度版）」を作成し、2016年度会費納入者及び世代/学年幹事の計306名に送付を行った。併せて、現役の55代・56代の全員（37名）にも配布した。（名簿作成・送付費用を前回作成分から大幅にコストダウンを図った。）
2017/3/27	<b>弓影会役員と現役とのミーティング（第3回役員会を兼ねる）</b> <主な議題> <ul style="list-style-type: none"><li>学生優秀表彰者の決定・コーチ選任の件・技術図書/DVD提供の件・総会議案について</li><li>総会後の決議事項や2017年度会費納入依頼などの会員への連絡方法について</li></ul>

## 弓影会 2017年度活動計画案

2017/6/中旬 5/27総会の決定事項等の連絡と2017会費納入の依頼の為の文書を会員に送付

2017/6/中旬 世代幹事・学年幹事を通じて会費納入の依頼を各会員に働き掛ける。

～2017/6/末 (今年度は前年度より大幅に納入率の低下が想定される為)

→最低20% (150名) 以上、出来れば30% (220名) を目指す。

(前年度はレセプションがあった為、約40%の納入率)

2017/7/下旬頃 2017年度第1回役員会開催、及び新幹部とのミーティング

- ・2017年度、学生支援金額の決定
- ・今後の名簿発行の是非について検討
- ・連絡不能者（メルアド・TEL・住所が全て不明者）への対応
- ・弓影会HPの活性化方法について

2017/10～11頃 2017年度第2回役員会開催

- ・第1回役員会議題、継続審議分の検討
- ・学生優秀者表彰の選考基準について

2018/3/上旬頃 2017年度第3回役員会開催

- ・総会開催日時、会場の決定

2018/5/26 (案) 次年度定時総会開催